第１回（仮称）内野地区集会施設検討委員会　会議概要

■会議開催概要

［名　　称］第１回（仮称）内野地区集会施設検討委員会

［日　　時］平成 24 年 10 月 15 日（月）午後 7 時～午後 8 時 50 分

［出席委員］岡本委員、青柳委員、小林委員、渡辺委員、元木委員、大川委員、横山委員、道上委員

［事 務 局］西区長、　西区地域課：課長、課長補佐、地域振興係長、　西出張所：所長、地域係長

［傍 聴 者］１名

■会議内容

［区長あいさつ］

［自己紹介］

［会長及び副会長の選出］

・　会長に岡本委員、副会長に道上委員が選出

［経緯及び検討委員会について］

・　事務局から、資料に基づき、内野地区集会施設検討に至る経緯、及び当検討委員会で幅広く意見を頂き基本構想策定に反映させていく旨を説明

［内野地区の公共施設の状況について］

・　事務局から、資料に基づき、内野地区の公共施設の状況について説明

［意見交換］

・　事務局からの資料説明の後、意見交換で以下のようなやりとりが行われました。
・　「仮称はいつまで残るのか」の質問に対し、正式名称決定までは仮称である、施設機能の枠をはめないためにも仮称としていることの回答がありました。
・　「建設は決定事項か」の質問に対し、正確には作らないことも排除したわけでないが、作る前提でどうしたらよいかを検討いただきたいことの回答がありました。
・　「ひまわりクラブは学校へ移転するしかないと聞いていた」の質問に対し、学校敷地内への移転までは決定していることの回答がありました。
・　「建物は補強して使うことでいいのか」の質問に対し、出張所・分庁舎は耐震診断が出てないので分からないが、公民館（の建物）は使えるとの回答がありました。
・　「建物の存続が分からないと先に進めない」の意見に対し、今日の段階では壊す壊さないでなく自由に議論してほしいとの回答がありました。
・　「まちなかに欲しいが大きい施設だと場所がない」の意見に、機能又は場所の取捨選択が必要であるとの回答がありました。
・　「ある程度の見識を踏まえたなかで理想を語ろうということでしょうか」の意見に、他の委員から「地域の要望や何が問題か洗いざらい出して，優先順位を付けるべきではないでしょうか」との意見がありました。

・　上記以外にも以下のような意見が出されました。

「公民館は市民感覚でいうと残して何かに使うべきだと思う」

「災害時の避難場所として公的施設への要望は高い」

「上神社・下神社以外は浸水するとされており，防災センター機能がほしい」

「事務局から出張所・分庁舎・公民館の使い勝手の現状分析を数値的に出してほしい」

「内野の人はこんな施設があったらいいと思っても口にしない」

［今後の日程などについて］

・　事務局からの提案に基づき、第２回は１１月９日（金曜）の午後、「ネーブルみつけ」と「黒埼市民会館」を視察すること、及び第３回以降の会議は原則として月曜日の午後７時から分庁舎２階会議室で開催することを決定しました。